

# 道立オホーツク公園 除雪ボランティア 令和3年3月31日

網走タイムズ 記事

北海道通信社 記事

## 園内除雪で“春よ来い”



### てんとらんどで作業奉仕

網走工業 今年で16年目

道立オホーツク公園でてんとらんどに残る雪を取り除き、少しでも早く利用できるようにと、網走工業（中山寿恵社長）が同公園内を除雪奉仕した。

冬から春への衣替えシーズンに合わせ、同社は毎年ボランティアで同公園内を除雪しており、今年で16年目になる。

同公園を訪れたボランティアは、センターハウス前に積もった雪を取り除いた。すでに圧雪が水になっていたが、鉄の棒やスコップで少しセンターロッジ前を除雪する網走工業の従業員

「しづつ割っていった。今年は例年よりも圧削の頻度が少なく、センターハウス前はアスファルトやブロックが出た状態。同社の作業員は、いつもショベルカーで厚く凍りついた雪をはがすように除雪するが、今年は同ハルス前に残った雪を人力で集める程度だった。公園内の道路はロータリー車での除雪した。この日も例年のこの時期は50センチほどの積雪があるが、今年は深いところまで30センチ、いつもは1日かかりで作業を終えることができた。中山社長は「先週、下見に来た時はまだ雪が残っていましたが、その後の暖気と降雪で越し作業を、オープンしている。」

## 一日も早い利用開始へ

### 網走工業 道立公園除雪

【網走発】網走工業（網走、中山寿恵社長）は3月31日、網走市内の道立オホーツク公園で除雪奉仕活動を実施した。中山社長ら10人が集まり、重機やスコップ、つるはしを用いた作業。園内外周やセンターハウス前の雪を丁寧に取り除雪。1日かけてセンターハウス前や散策路の雪をロータリー車を稼働させたほか、スコップやつるはしなど手作業で除雪した。



中山社長は、「コロナ禍で外出の機会が減っていると思うが、感染症対策を徹底した上で多くの人に楽しんでほしい」と話していた。

手作業で丁寧に雪を取り除いた

### 作業状況



## マイタウンあばしり天都山 記事

オホーツク公園内をボランティア除雪の社会貢献活動

市内の特定建設業、網走工業（市港町、中山寿恵社長）は3月31日午前、天都山の道立オホーツク公園センターハウス外周路などをボランティア除雪し



除雪に励む網走工業のスタッフ

同社の社会貢献活動の一環として毎年実施し、今年で16回目となる。大型ロータリー車やショベルカーが出動し、除雪。また、中山社長含め同社のスタッフ10人が参加し、センターハウス玄関前の水雪をカナテコで砕き、角スコップで取り除いた。



除雪する大型ロータリー車

石川所長より感謝状を頂きました



同公園の工藤秀課長は「今年も除雪奉仕開始後、最も少ない雪ですが、この活動により散策やジョギングなどを楽しむ市民らにとってその利用が早まります」と感謝している。